

イクメン定着化？男性の半数以上が「入浴で家族の絆深まる」と回答 子どもが未就学児の世帯、約50%が今年お風呂で会話が「増えた」

～ ノーリツ、11月26日「いい風呂の日」に合わせて意識調査の結果を発表 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金201億円、東／大証一部上場）は、11月26日の「いい風呂の日」に合わせて、現代人とお風呂の関係の実態に迫るための入浴方法・お風呂に対する意識調査を実施し、結果を「おふろ白書2011」としてまとめました。有効回答数は2,857人です。本資料は調査の中から一部を抽出したもので、以下のような傾向が明らかになりました。

男性の51%が「入浴により家族の絆が深まる」と回答。女性47%を6ポイント上回る。背景にはイクメンの定着化も？

- ・男性も女性も約半数が「入浴により家族の絆が深まる」と回答。男性(51%)、女性(47%)。男性の育児として入浴は取り組みやすいことから、入浴を大切に思うイクメンが多いとも推測できる。

家族でお風呂に入る場合、子どもが未就学児の世帯で会話が「増えた」との回答49%、お風呂が親子のコミュニケーションの場に。

- ・家族でお風呂に入る場合、会話が「増えた」との回答が、20代(35%)、30代(32%)、40代(17%)。子どもが未就学児の場合はその割合が約50%を占める。

2010年と比較して、家族とお風呂に入ることが「増えた」との回答は、20代(29%)、30代(20%)と若い世代ほど多い傾向。

- ・2010年と比較して、家族とお風呂に入ることが「増えた」との回答は、20代(29%)、30代(20%)。40代以上は10%未満であることから、若い世代ほど家族との入浴が増えた傾向にある。

外の入浴施設の利用率は、44%。一方、「ほとんど利用しない」は40%で「自宅入浴派」と「外湯派」の二極化が明らかに。

- ・今年の外部入浴施設の利用率は「ほとんど利用しない」が4割。同じ設問で2008年はその回答が約2割であったことから、今年は自宅のお風呂で寛いでいた人が多い傾向がわかる。一方、「利用する」も4割を超えていることから二極化の状況。

本資料は、ノーリツが実施した、全国の男女を対象にお風呂に対する意識を調査した「おふろ白書2011」の結果から一部を抽出したものです。テーマは2008年と同じ「お風呂とリラックス」に本年の話題として「お風呂と『絆』」を追加しました。

※「おふろ白書2011」全文は当社ホームページからご確認ください。

http://www.noritz.co.jp/library/csr/social/yoku_shokuiku/hakusho/ofuro_hakusho2011.pdf

調査概要

●調査目的

お風呂とリラックス、お風呂がつなぐ人との絆の関係を明らかにするために実施した。

●調査方法

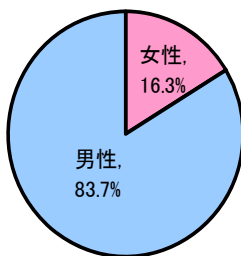
Webアンケート

●調査対象

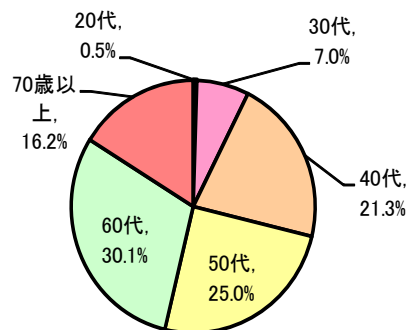
ノーリツインターネットサイト「NORITZSTYLE(ノーリツスタイル)」会員
全国の全世代男女 2857人

●回答者の構成

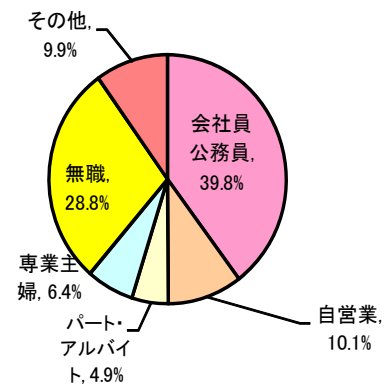
■性別 (n=2857)



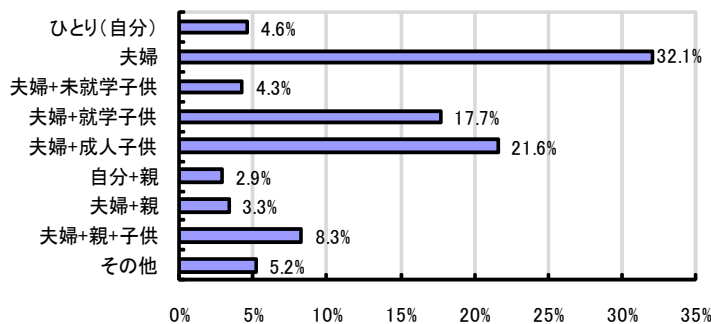
■年代



■職業 (n=2857)



■家族構成 (n=2857)



●調査エリア

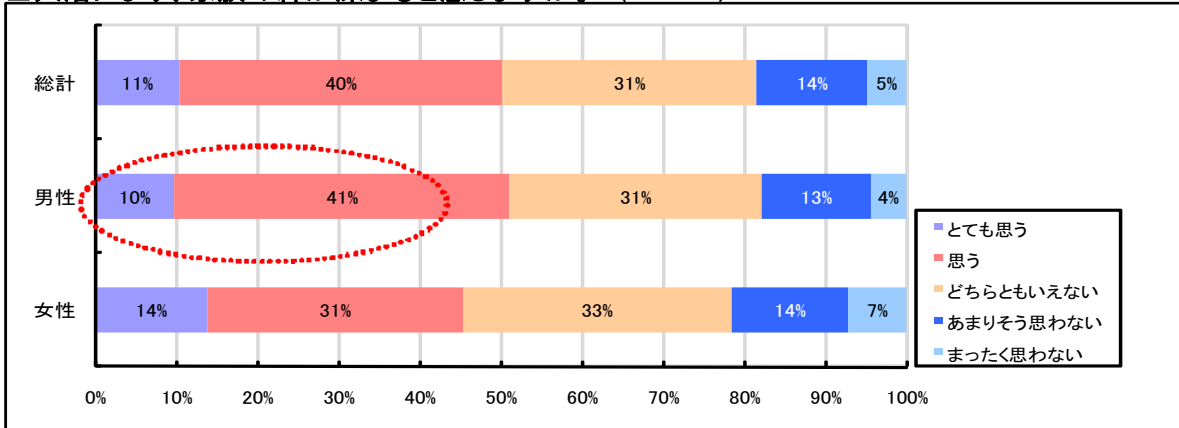
全国

●調査実施

2011年9月27日～30日

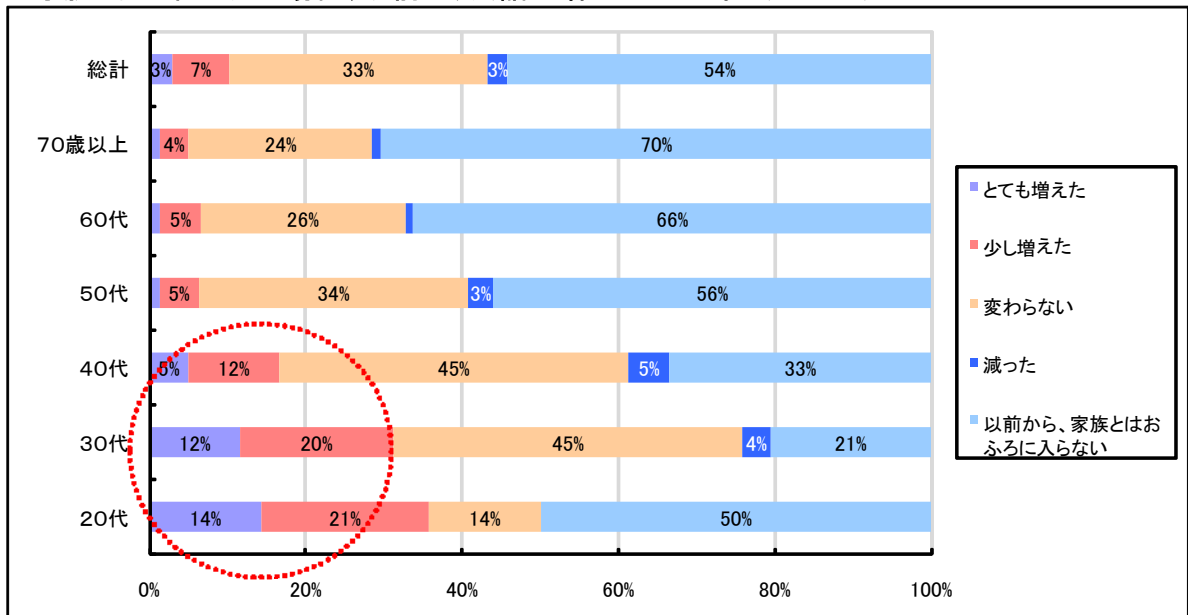
「お風呂白書 2011」結果抜粋

■入浴により、家族の絆が深まると感じますか。(n=2857)

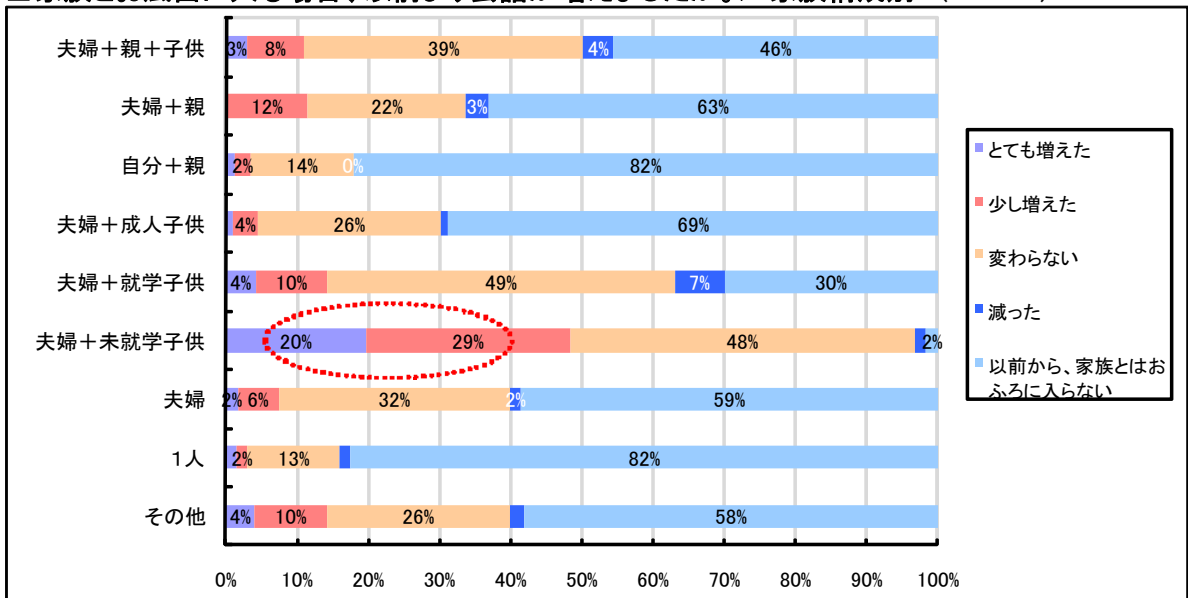


男性の51%が「入浴により家族の絆が深まる」と回答。女性47%を6ポイント上回る。背景にはイクメンの定着化も？

■家族とお風呂に入る場合、以前より会話が増えましたか。(n=2857)

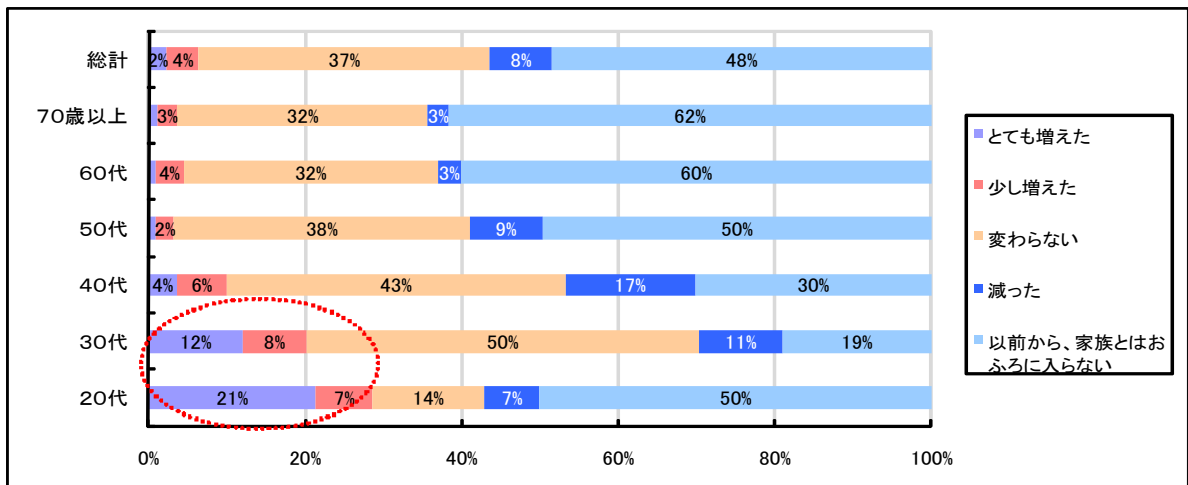


■家族とお風呂に入る場合、以前より会話が増えましたか。／家族構成別 (n=2857)



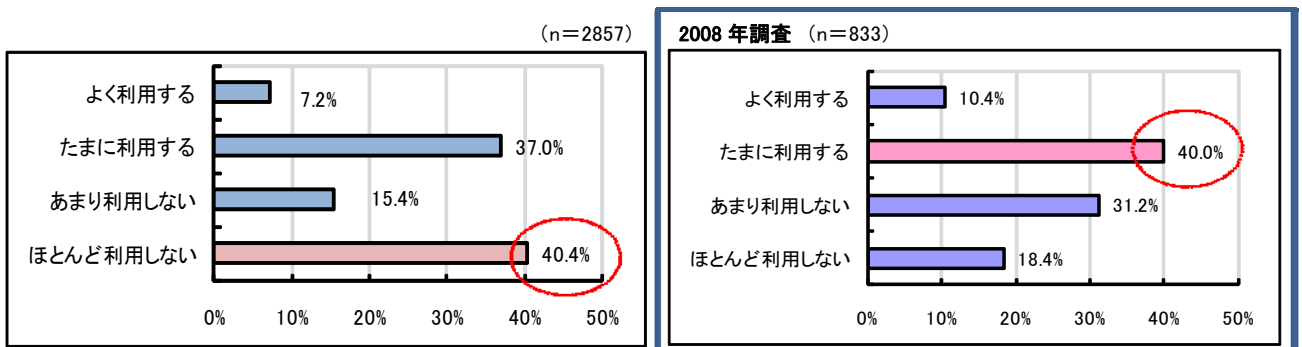
家族でお風呂に入る場合、子どもが未就学児の世帯で会話が「増えた」との回答49%、お風呂が親子のコミュニケーションの場に。

■昨年と比べ、家族とお風呂に入ることが増えましたか。(n=2857)



2010年と比較して、家族とお風呂に入ることが「増えた」との回答は、20代(29%)、30代(20%)と若い世代ほど多い傾向。

■外部入浴施設(家のお風呂以外)を利用することはありますか。



外の入浴施設の利用率は、44%。一方、「ほとんど利用しない」は40%で「自宅入浴派」と「外湯派」の二極化が明らかに。

当資料は、神戸経済記者クラブで配布しています。

お問い合わせ先
 (株)ノーリツ広報・IR室、寺島
 電話:078-334-2801